

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年1月5日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	原子炉建屋大物搬入口外側扉の上枠部より雨水の浸入を確認した。拭き取り実施済み。当該扉を点検・修理。	
2	2号機	原子炉建屋地下3階における制御棒駆動機構分解水槽の排水作業時、水を床面にこぼし(約2000cc、汚染なし)、床面の微小なひび割れから地下4階へ浸み出した(約200cc、汚染なし)ことを確認した。拭き取り実施、受け用バケツ設置済み。当該床面を点検・修理。	
3	4号機	所内蒸気戻り系凝縮水移送ポンプ(B)のグランドリーク量が通常より多いことを確認した。受けパン設置済み。当該グランド部を点検・修理。	
4	5号機	海水熱交換器建屋非常用送風機(A)給気逆流防止ダンパ(10台中、2台)の動作不良を確認した。当該ダンパを点検・修理。	
5	6号機	防災盤の異常を示すブザーが鳴動し、状態表示器の表示不良を確認した。当該表示器を点検・修理。	
6	その他	荒浜側補助ボイラー(5B)循環ポンプ(B)のグリース補給時、排出口パッキンを破損させたことを確認した。当該パッキンを点検・交換。	
7	その他	大湊側補助ボイラー(4C)において、フード開閉機(C)の過負荷による自動停止を示す警報が発生し、当該開閉器が停止したことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
8	その他	キャスク保管建屋において、作業のため開放していた排気口シャッター(20台中、4台)が閉まらないことを確認した。当該シャッターを点検・修理。	
9	その他	サービスホール排煙設備制御盤の近傍で作業していた作業員が誤って設備試験起動用ボタンに接触し、排煙機が作動、および火災受信機が発報したことを確認した。当該事象の原因を調査。	